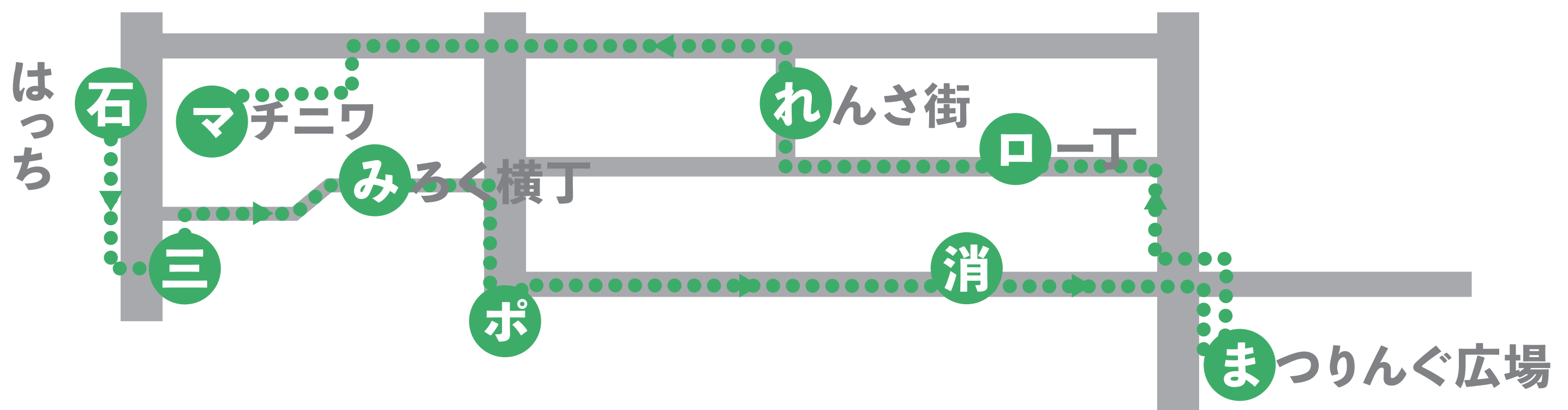


8月10日 中心街コース① はっち ▶ みろく横丁 ▶ まつりんぐ広場 ▶ ロー丁 ▶ マチニワ



石の彫刻の寝心地をたしかめる



はっち前の通りの歩道には、あちこちに八戸の名所をかたどった石の彫刻がありますよね。はっちの斜め前にあるのは「葦毛崎展望台」です。なだらかな斜面に沿って寝転がってみたら、どんな感じがするでしょう？ 石がぽかぽか温かくて、眠たくなってきました。

三角の柱の角に鼻をつけて立ち、景色を眺める



みろく横丁の入り口近くにある、鏡ばりの三角柱。この柱の角に顔をくっつけて立ってみると、景色がふしぎに見えるんです。特に車や人が前を通り過ぎる時！ 言葉で説明するのが難しいので、ぜひやってみてください。

みろく横丁の地面の変わり目を辿る



デコボコの地面とザラザラの地面の境目を網わたり。



ポールにあごを乗せる

よく見ると、1本ずつ高さが微妙に違ってる。

消火栓標識の支柱に沿う



八戸のあちこちで見かける、特徴的なこの形。いろんな沿いかたができそう！

まつりんぐ広場の丸イスでぐるぐる回る



まつりんぐ広場の入り口あたりにある、灰色の丸いイス。表面を撫でてみたことがありますか？ 実は、とってもツルツルしています。座った状態で腰をひねったり、足で地面を蹴ったりすれば、ぐるぐる回れてしまいます。みんなで座って、好きなように回ってみましょう。

ロー丁の地面の白いタイルだけ踏んでいく



れんさ街の銀の柵に沿う

マチニワの階段に沿う



自分の体がびったりフィットするところを見つけよう。